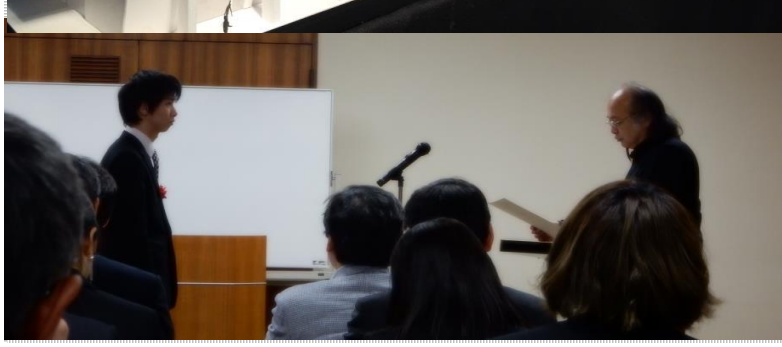
2014年度　日本建築学会北海道支部賞(卒業設計優秀作品)

銅賞

Infinite possibility of the RIKUZENTAKATA

～ 3.11の教訓を活かした陸前高田市都市復興計画～

制作者:北海道職業能力開発大学校　　建築科　　秋山愛斗



3.11東日本大震災で大きな被害を受けた陸前高田市の復興計画をベースとし都市施設の提案（建築科秋山愛斗）が、２０１４年度日本建築学会北海道支部賞（卒業設計優秀作品）の銅賞に選ばれ、５月２０日の表彰式に参加してまいりました。

「この提案が前向きで未来志向であること。さらに、極めて冷静にまちの未来像を描いている。さらに、アンケートの実施や建築を結びつけるアイデアの具体性など作品としての完成度は高い。」との講評を頂くことができました。さらに、アンケートを実施させて頂いた陸前高田未来商店街の方から心温まるお手紙をありがたく拝受しました。

現在、彼は建築施工システム技術科に所属しており、毎日建築知識・技術を学んでいます。本作品は今年度8月に東京で開催されるVectorworks教育シンポジウム2015にて発表いたします。